

令和2年度 国土交通省多治見砂防国道事務所 工事等安全協議会 総会を開催しました！



多治見砂防国道事務所では、安全意識の高揚を図り建設労働災害ゼロをめざして、当事務所で発注している工事・業務受注者及び事務所関係者を対象として11月11日(水)に瑞浪市総合文化センターにおいて、工事等安全協議会総会を開催しました。

今回は多治見労働基準監督署をお招きし、「最近の災害事例」「建設業の災害の現況」などの講演もいただきました。

また、工事を担当している地域ごとの安全協議会4支部の副支部長(現場代理人等)からも、安全対策の取組報告を行い、安全に関する意識の向上を図りました。

各支部からの取組報告

【日時】 令和2年11月11日(水)
13:30~15:40

【場所】 瑞浪市総合文化センター

【参加者】 124名

- ・職員 29名、
- ・多治見労働基準監督署2名、
- ・(一社)東濃・木曽防災対策協議会1名、
- ・管内の工事・業務受注業者92名
(工事26社 52名・
業務27社 40名)



「コンプライアンスについて」
加藤副所長



中津川(出)支部
(株)加藤工務店 柘植氏



妻木(出)支部
(株)吉川組 長谷川氏



開催挨拶
植野事務所長



「中部管内の事故発生状況説明」
武田副所長



上松(出)支部
木曾土建(株) 水本氏



瑞浪(出)支部
(有)木曾HWサービス
箭内氏



講演「最近の災害事例から」
多治見労働基準監督署
吉田署長



講演「建設業の災害の現況」
多治見労働基準監督署長
橋本安全衛生課長



安全宣言
(株)吉川工務店 齋藤氏



閉会の挨拶
(一社)東濃・木曽防災対策
協議会 副理事 水本氏



今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、広い会場を確保し着座位置を指定して実施。参加者にはマスクの着用、消毒、検温等を徹底して実施しました